

コラム 性の多様性について理解を深めましょう

一人ひとりのセクシュアリティは多様であり、個人の尊厳にかかわる大切な問題です。
性の多様性についての理解を深め、誰もが自分らしく生きることのできる社会をみんなでつくっていきましょう。

●性のあり方（セクシュアリティ）

性のあり方は多様であり、グラデーションであると言われています。

生物学的な性（からだの性）	出生時の身体の特徴、その特徴によって割り当てられた法律上の性別
性的指向（好きになる性）	どのような性の人を好きになるのか
性自認（こころの性）	自分自身の性をどのように認識しているのか
性表現（表現する性）	言葉遣いや服装、立ち居振る舞いなど自分をどのように表現するのか

●SOGI(ソジ)と LGBTQ

SOGIとは、性的指向(**S**exual **O**rientation)・性自認(**G**ender **I**dentify)の頭文字をとった言葉で、性的指向や性自認は全ての人に関係する概念であり、その在り方は人によって様々です。

LGBTQとは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、クエスチョニングの頭文字をとった言葉で、性的マイノリティの総称として使われている言葉のひとつです。

Sexual Orientation(性的指向)	Gender Identity(性自認)
レズビアン (Lesbian) 自分を女性と自認し、女性を好きになる人 ゲイ (Gay) 自分を男性と自認し、男性を好きになる人 バイセクシュアル (Bisexual) 異性を好きになることも同性を好きになることもある人	トランスジェンダー (Transgender) 出生時に割り当てられた性別と異なる性自認をもつ人
クエスチョニング (Questioning) 自分の性自認・性的指向がはっきりしない人、わからない人、あえて決めない人	

●ALLY(アライ)

ALLYとは、英語で「同盟」や「味方」を表す言葉です。性的マイノリティの当事者を理解し、共に差別解消をめざす方をALLYといいます。性のあり方は人それぞれであるという意識を持つだけでも立派なALLYの一員です。



●性的指向・性自認に関するセクシュアルハラスメント及びパワーハラスメント

令和2(2020)年6月に改正労働施策総合推進法(パワハラ防止法)が施行されました。

これにより、すべての事業所においてセクシュアリティに関するハラスメント及びアウトティングの防止策を講ずること等が要請されるようになりました。(中小企業は令和4(2022)年4月から適用)。

性的指向・性自認に関する言動や望まぬ暴露であるいわゆる「アウトティング」は、職場におけるパワーハラスメントの3つの要素(P.51 参照)を満たす場合にはパワーハラスメントに該当します。